















Buried Tultural Property Investigation Tenter Special Exhibitions

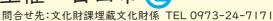
10月6日月→ 3月31

休 館 日 土・日・祝日・年末年始 開館時間 午前9時から午後4時 ※休日開館は別途市HPにて

日田市埋蔵文化財センター

(萩尾公園隣接)

主催:日田市 🔁



展示遺跡の紹介

長福寺 国重要文化財(本堂)

【令和6年度調査】 日田市豆田町

九州最古の真宗寺院とされる本堂(17世紀後半頃建築)を有す る長福寺では、現存建物の修復工事などの際に山門礎石跡や学寮 建物痕跡などが確認されている。今回の防火施設整備工事に伴う 調査では礎石や石畳などが見つかり、かつて境内に存在し絵図に 記されている寺社建築物との関連が考えられ、創建当時の寺院の 姿が想像される。





永山城跡 県史跡

日田市丸山2丁目

花月川北側の独立丘陵「月隈山」に慶長6年(1601)に丸山城と して築かれた川原石積みの石垣が特徴的な城で、遺跡内容確認調 査のほか、遊歩道整備や平成28年熊本地震被災による石垣の災 害復旧工事に伴い発掘調査が行われた。城の規模は小さいながら も、本丸に残る御殿建物の礎石や陶磁器・瓦などの出土遺物から は、城主の暮らしぶりが想像される。





咸宜園跡 国史跡

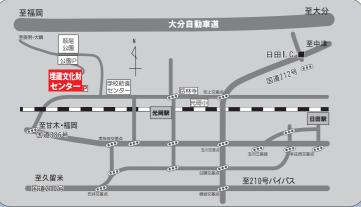
日田市淡窓2丁目

文化14年(1817)に儒学者である廣瀬淡窓が創設した私塾で、 史跡整備に伴う調査により現存する居宅(秋風庵)の基礎跡や塾 施設の痕跡などが明らかとなった。これらの遺構から出土した文房 具、日常生活で使われる雑器などからは、当時の塾での生活の一 端を垣間見ることが出来る。





秋風庵解体修理時の基礎別



〜 交通規制等により一部通行出来ない場合が有ります。

城下町遺跡

日田市豆田町

豆田まちづくり交流館などの整備工事に伴う調査で、18世紀後半

頃の複数の建物やそれ以前のカマドや土坑、 多くの陶磁器や豆田町の建物では有力商家 にのみ見られる一つ巴の瓦が出土した。これ らの建物跡は、豆田町の有力町年寄の居宅 であることが判明しており、土地区画が有力 商家へと再編される様子を伝えている。





永山布政所跡

日田市丸山 | 丁目

寛永16年(1639)に永山城(丸山城)の南側に設置された代官 所(後に茜菌筋部代)である。推定地一角の調査で、明治期以降の 整地面の下層に用水路などの溝4条、土坑6基以上が確認され、埋 土からは陶磁器、「日田御役所」銘の荷札などの木器類が出土し た。陣屋構築物との関連が期待される。





草野家住宅 国重要文化財

日田市豆田町

製蝋業などで栄えた草野家は居蔵 造の大型の商家建築で、大規模修 理に伴い行われた調査では、明和9 年(1772)の大火と再造成の痕跡、 井戸跡などが確認され、豪商家屋の 増改築の様相の一端を知ることが出



廣瀬淡窓旧宅及び墓 国史跡

儒学者廣瀬淡窓の生家で金融業 で発展した商家である。主屋建物の 修復工事に伴う調査で、埋置された 胞衣壷や昭和期に解体された建物 痕跡などが確認された。こうした痕 跡からは、豪商廣瀬家の繁栄を知る ことができる。



胞衣壶出土状況

日田市埋蔵文化財センター

〒877-0078 大分県日田市大字友田2893-44 TEL 0973-26-3211

http://www.city.hita.oita.jp

企画展の情報については日田市ホームページでもご覧になれます

